令和　年　月　日

令和　年度　第　四半期報告書

課題番号：

課題名：

開発実施企業：

開発管理責任者：

開発実施場所　：

この行を含め、赤字の説明や記入例などは、提出時には削除してください。

提出期限：各四半期終了後20日以内(4/20、7/20、10/20、1/20迄)

4月～6月を第1四半期とします。

１．主要設備・主要装置等の状況

２．開発実施状況

実施項目（１）

この四半期に該当する、開発実施計画書の実施項目毎に、実施概要を記載してください。

1.1 概況

開発の実施内容、経過などの概要を箇条書きにて記載してください。

(1) 施設関係

①□□工事

○月に□□工事が完了。・・・

②△△改装

□□工事が完了した○○用実験棟内に、△△を設置するため、○月より・・・

(2) 設備関係

①○○用評価関係設備

○月に○○測定装置、○月に□□顕微鏡の導入が完了した。・・・

②◇◇工程■■設備

○月に◇◇工程■■設備の導入が完了した。・・・

(3) 製作関係

①▽▽関係

○月に○○部と△△部の製作が完了した。・・・

②▼▼関係

○月に□□工程ラインと○○回収部の製作に着手した。・・・

(4) 開発関係

①□□の検討

○○○について主に△つの方式・・・について検討を行った。

②△△の検討

◇◇◇について○○条件の最適化の検討を行った。

1.2 実施状況

1.1 概況の内容を、技術的な問題点などを含めて詳細に説明してください。

(1) 施設関係

①□□工事

②△△改築

(2) 設備関係

①○○用評価関係設備

②◇◇工程■■設備

仕様および機能がわかるように、表・写真・模式図等を付してください。

（例）

No.1

○○装置（○○社製）

（装置の写真・図など）

使用目的・機能：

主な使用：

No.2

(3) 製作関係

①▽▽関係

製作した装置や材料などの図面や写真を付けてください。

②▼▼関係

(4) 開発関係

○○○について、◎方式、○方式、▲方式について・・・等の検討を行った結果、◎方式は・・・。○方式や▲方式は、・・・となった。考察すると、以下のような原因に基づくものと考えられ、今後、△方式を検討することとする。

①□□の検討

②△△の検討

　　………。(図・グラフ・データ・写真・表)

(5) 目標の達成状況

①マイルストーン目標

達成時期：　年　月

マイルストーン目標をそのまま記載してください。

②マイルストーン目標の達成状況

マイルストーン目標の達成状況および今後の見通しを記載してください。具体的な数値目標に対しては、現在得られているデータを示してください。マイルストーン目標と比較した現在の達成状況について、考えを示してください。

③開発目標

達成時期：　年　月

開発目標をそのまま記載してください。

④開発目標の達成状況

開発目標の達成状況および今後の見通しを記載してください。具体的な数値目標に対しては、現在得られている数値の有無、あればデータを示してください。開発目標と比較した現在の達成状況について、考えを示してください。

1.3 今後の計画

1.2 実施状況に対応させて、今後、どのように解決や改良、条件の最適化等を実資するかを、開発計画書の線表に基づきタイムスケジュールを示し、説明してください。

＜開発実施予定表＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | Rx | Rx | Rx | Rx |
|  | 第4期 | 第1期 | 第2期 | 第3期 | 第4期 | 第1期 | 第2期 | 第3期 | 第4期 | 第1期 | 第2期 | 第3期 |
| [施設関係]□□□工事△△△改築 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| [設備関係]○○○設備△△△設備 |  |  |  |  |  | ★ |  |  |  |  |  |  |
| [製作関係]▽▽製作▼▼製作 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| [開発関係]○○○形成技術△△△形成技術信頼性評価まとめ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　現在

当初計画 実行 今後の計画

 ★：マイルストーン

(1) 施設関係

該当なし

(2) 設備関係

該当なし

(3) 製作関係

①■■の製作

△△部を今後○ヶ月で実施する予定

(4) 開発関係

①□□形成技術の検討

今後○月～△月までの□ヶ月間、○○の□□について検討する予定。

②△△装置の設計、試作

今後○月～△月までの□ヶ月間、試作、評価を進める。

1.4 特記事項

(1) 知的財産権

発明または考案の名称、出願番号、発明者、出願人、出願日等を記載してください。公開前の特許出願等については、「○○に関わる特許□件を出願中」等、記載を省略頂いて構いません。著作物の発生、意匠、商標についても適宜、概要がわかるよう記載してください。

（記入例）

開発中に出願した知的財産権一覧

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出願番号 | 出願日 | 発明の名称 | 出願人 | 発明者 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

備考欄には、特許査定日などを記載してください。

(2) 会議

日時、場所、参加者、目的と結果を記載してください。

(3) 計画変更実施状況

「事務処理説明書（課題管理）」の「Ⅳ．開発実施計画の変更について」に即し、評価委員会による評価を受けたものは、評価委員会の日付も記載して下さい。

(4) 発表

**本開発に関わる外部発表**について、以下①～④毎に、各発表の概要（例：題名、発表日、発表者（氏名・所属）、発表の概要、発表機関、誌名・会議名等、査読の有無、（論文投稿の場合にはDOI等））を記載してください。合わせて、PDF等で資料を添付してください。

※論文投稿等を行う際は、本開発に関わる外部発表として、当該成果が本プログラムの支援によるものであることを、10桁の体系的番号とともに「謝辞（Acknowledgement）」等に明記していることが前提です。

※**本開発に関わる外部発表は全て記載してください**。無い場合には項目毎に「無し」と記載してください。

①プレス発表

②学会等発表

③論文投稿

④国内外の成果報告会（展示会出展等）

(5) 取材

本開発に関し外部からの取材があった場合は、取材内容を事前にJST担当者へ連絡してください。その上で、事後に取材概要（例：取材題名、取材日、取材機関の名称等（取材機関名、記者名、連絡先等）、取材の概要及び目的、掲載記事などの情報（掲載紙名・発売日や番組名・放映予定日）を記載してください。また、資料があれば、合わせて添付してください。

(6) 試作品の製造・頒布・在庫状況

　　　試作品を頒布する場合は、予めJST担当者へ連絡してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 試作品名 | 当期製造 | 当期頒布 | 前期繰越 | 当期在庫 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 試作品名 | 頒布先 | 数量 | 単価 | 金額 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  計 |  |  |  |  |  |

(7) その他

技術シーズの特許の大きな状況変化（審査請求、登録など）、その他、必要に応じて記載してください。

２．関連分野の情勢

2.1 ターゲット市場の動向

2.2 注目すべき技術（類似技術、周辺技術、競合技術等)の有無と本技術との関係

マイルストーン､開発目標との関係も適宜含めて記載してください。

以上

マイルストーン評価等の開発期間中の評価を行い、報告様式5「開発中間報告書」を作成した場合、重複する 四半期報告書を追って提出する必要はありません。報告様式5に存在しない項目については、次に提出する四半期報告書でまとめて報告してください。３ヶ月と合わない期間の考え方については、JST担当者に事前にご相談ください。